

アドバイザーのおススメ・クラブ

【FILE. 13】

「みんな仲良く！つねに笑顔で！やろうよスポーツ！」

みつやの里スポーツクラブ

広島県安芸高田市

【クラブの特徴】

■41サークル2教室の運営

サークル活動はサークル代表者を立てての自主運営が基本。教室活動は外部講師による指導等で事務局が運営しています。

みつやの里スポーツクラブは設立当初20サークルでスタートしました。そのほとんどが、体協クラブやスポーツ少年団、自主サークルなどの既存のサークル団体でした。その後、教室としてスタートした種目が好評でサークルに発展したり、会員が自主的に仲間を集めサークル活動をはじめると、会員の声を反映し続けて現在では41サークルにまでなりました。「誰でも参加できること」をどのサークルも基本としています。

なかでも卓球はとても盛んで、ラージボール卓球や軽スポーツサークルも含め9サークルで行われています。会員の中には全国大会で優勝するほどの方もいます。しかし競技性に走るのではなく、上級者も初心者も一緒に練習し、教え教えられる「お互いさま」の関係を築いています。また、日中のサークルで腕を磨き、夕方はジュニアのサークルの指導にあたる方などもおられます。



卓球教室

■イベントが築く会員の自覚と絆

既存のサークル団体を束ねてスタートしたクラブの場合、会員個人の意識はそれまでの単一チーム・単一サークルでの活動と変わらないということがよくあると思います。みつやの里スポーツクラブでは、10種目以上の軽スポーツやニュースポーツを体験できる「大交流会」や「プチ交流会」として実施する餅つき大会など、各種イベントの運営をサークル単位で行うなどして、普段のサークル活動以外のクラブ活動への参加を大切にし、クラブの絆を深めています。「大交流会」では、各サークルの代表者が実行委員となって運営を行い、バザーなどを会員がスタッフとして手伝います。参加者としてだけでなくスタッフとして参加することで「クラブ会員」という自覚が生まれ、会員間の交流がより深まります。



もちつき大会



JTバレー教室

■設立から10年、これからのみつやの里

平成21年には設立10周年という節目を迎え、「10周年記念誌」を作成しました。村上会長は「三本の矢として“競技スポーツ”“遊びスポーツ”“文化スポーツ”を作り上げることでさらに市民に愛される熱気あるクラブになれば。」といわれています。

今後の目標は2つ。1つは、今年度から始まった文化活動で、さらに市民に愛されるクラブ作りに取り組むこと。「これまでスポーツをしていなかった人にも文化活動を通してクラブでの活動に参加して、スポーツや健康づくりに少しでも関心をもってもらいたい」とのことです。もう一つは、今ある41のサークル活動の内容を充実させること。真に「誰でも」参加できる活動を目指しています。

■アドバイザー's eye

設立から10年以上が経過し、総合型クラブの中ではベテランの域に入るクラブです。行政からの独立や役員の交代、サークルの増加など、ここまでももちろん紆余曲折があったと聞いています。現在、「業務量はあまり変わらないけれど、気持ちの面では今が一番楽♪」とクラブマネジャーの盆子原さんは話してくれます。クラブマネジャーのその気持ちを支えているのは、スタッフや会員のみなさんのクラブに対する愛着と、充実した「クラブワーク」だと思います。「総合型クラブはチームワークではなくクラブワーク」といわれませんが、サークル活動だけではそれが希薄になってしまいがちです。サークル活動以外での会員の関わりの場・活躍の場をできるだけ多くつくるのが、みつやの里スポーツクラブの「クラブワーク」をさらに充実させる大きなポイントではないでしょうか。

岡田奈巳(広島県クラブ育成アドバイザー)

■クラブ概要

設立年月日	平成11年9月10日
設立経緯	文部科学省(当時、文部省)の育成モデル事業を受け、広島県内では2番目の総合型地域スポーツクラブとして設立された。
対象地域	安芸高田市吉田町
会員数	628名
年間予算	743万円(内、補助金27%)
会費	中学生以下3,000円/年 高校生 4,000円/年 一般 6,000円/年 シニア 5,000円/年
事務局	広島県安芸高田市吉田町相合555-1安芸高田市吉田運動公園内 電話 0826-42-2808
使用施設	安芸高田市吉田運動公園 吉田サッカー公園 吉田町内学校施設
ホームページ	http://www.mitsuya-no-sato.com/